

NEW

超音波式ホモジナイザー VP-050N

オートチューニングと簡単操作、試料の状態に応じた各種運転モード。
少量の試料に向く小型手持ちタイプです。タンパク質を発現後の大腸菌等の破碎に。



ステップ型マイクロチップ(別売)使用例



おもな特長

- 少量用のハンディタイプ、処理量0.1~10mL
- 5秒ほどで完了する簡単チューニング
- 使用中に自動で出力調節するオートパワー運転

おもな用途

- タンパク質を発現させた大腸菌等の破碎や可溶化
- ゲノムDNAのランダム断片化
- 試料の均一化や乳化

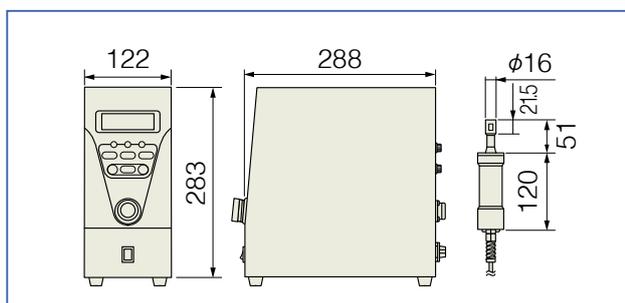
■チューニングと運転モードについて

使用前のチューニングはボタンを押すだけで通常、5秒程度で完了します。タイマー運転やプログラムインターバル運転も可能です。また、試料の粘性変化等に応じて出力を自動調節するPWM運転モードや、試料の粘性や温度変化が小さい場合に安定した発振を行うPOW運転モードも備えています。

型名	VP-050N
高周波出力	最大50W
振動子常用出力	10~40W
発振周波数範囲	19.5~20.5kHz
チューニング	オートチューニング
運転モード	PWM運転：試料の粘性変化等に応じて出力を自動調節 POW運転：粘性や温度の変化が小さい場合に安定した発振
その他の機能	タイマー運転(1秒~120分) プログラムインターバル運転(ON: 3~60秒、OFF: 1~60秒)
表示	出力現在値%、出力設定%、発振開始時出力%、発振周波数
装置構成	本体、コンバーター(ホーナー一体型、発振スイッチ付)
発振スイッチ	本体およびコンバーターにあり。(別売のフットスイッチも使用可能)
本体外形寸法	122×288×283Hmm
本体質量	約4.5kg
電源	AC100V・1A
本体価格	¥418,000(ステップ型マイクロチップは別売)

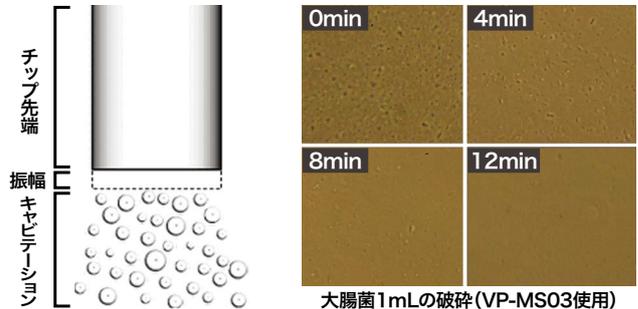
●ご使用には、別売のステップ型マイクロチップ(旧製品VP-050用と同型。右記参照)が必要です。●旧製品VP-5S用のチップを使用することはできません。VP-5Sに本製品用のチップを使用することは可能です。●旧製品VP-5に本製品用のチップを使用することはできません。●RS-232C通信によるモニター出力も可能です。詳細はお問い合わせください。●本製品は出力50W以下のため、高周波利用設備の申請は不要です。

■外形図



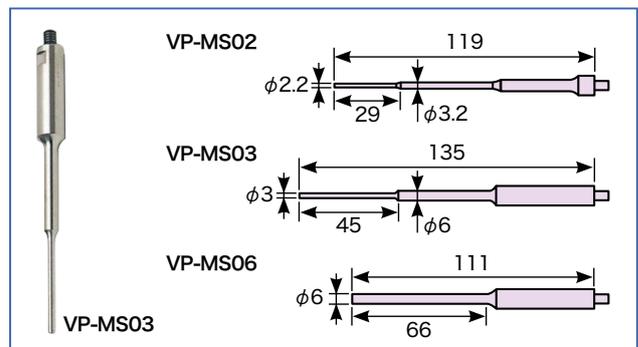
■超音波破碎について

チップ先端の振動によって液中に無数の泡が発生消滅(キャビテーション)することで対象が破碎されます。均質に破碎できるメリットがある一方で試料が発熱する場合がありますので、間欠運転や試料の氷冷をお勧めします。



大腸菌1mLの破碎(VP-MS03使用)

■別売部品・オプション



品名/型名	備考	価格
φ2mmステップ型マイクロチップ VP-MS02	処理量0.1~10mL	¥94,000
φ3mmステップ型マイクロチップ VP-MS03	処理量0.25~10mL	¥66,000
φ6mmステップ型マイクロチップ VP-MS06	処理量2~10mL	¥66,000
フットスイッチ VP-FS01	VP-300N用と同型	¥10,000

(*) マイクロチップ(0.5/1.5/2.0mL)で使用できるのは、φ2mmとφ3mmです。●各チップの材質はチタンです。チップは使用により消耗しますので、必要に応じて交換してください。●旧製品(VP-5S/15S/30S/60S)にも互換性があります。使用できるチップはご使用製品の取扱説明書をご確認ください。

ODモニター

恒温度コントロール装置

細胞培養関連

振とう機

ミキサー
ローター
スターラービーズ破碎機
超音波破碎機アルミラック恒温度
ミミ恒温度恒温度槽
振とう恒温度槽
投入式冷却器ハイパースペック
インキュベーター
恒温度庫遠心式濃縮機
低温トラップ

凍結乾燥機

酸素センサー
BOD測定器
電気泳動関連恒温度循環装置
「チラー」巻末資料
索引